

(様式2)

指定管理者が行う公の施設の管理状況全期間評価

施設所管部名：地域連携・交通部

1 指定管理者の概要等

施設の名称及び所在	三重県営ライフル射撃場（津市中村町字国主谷）
指定管理者の名称等	三重県ライフル射撃協会 会長 中村 孝夫（津市大門10番1号）
指定の期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
指定管理者が行う管理業務の内容	① 施設等の利用の許可等に関する業務 ② 利用料金の收受等に関する業務 ③ 施設等の維持管理及び修繕に関する業務 ④ 射撃場の管理上必要と認める業務

2 管理業務の実施状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
R1	B		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全確保や事故防止を図るための指導助言や注意喚起を徹底している。また、コロナ禍においては、新型コロナウイルス感染症対応マニュアルを作成し、利用者に必要な対応や協力を呼び掛けるなど、安全・安心な運営を行った。 ・施設・設備の日常・定期点検を行い、軽微な修繕、メンテナンスなど適切な維持管理を行うとともに、利用規程の遵守徹底や鉛害防止などの環境保全に努めた。 ・指定期間を通じて、施設の効果的・効率的な管理運営を行っており、適切に業務を実施したと評価できる。
R2	B		
R3	B		
R4	B		
R5	B		

3 施設の利用状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
R1	A		<ul style="list-style-type: none"> ・指定期間における利用者数については、13,762人(前指定期間利用者数から8,792人増)となっている。 ・新規利用者確保に向けて、ビームライフル体験会を開催し、ライフル競技に親しむ機会を提供するとともに、県内外の射撃関係団体及び市町村のスポーツ協会への広報活動や、大会・合宿の誘致やスポーツ教室の開催に取り組むなど、利用者の増加に努めた。
R2	B	+	
R3	B	+	
R4	B		
R5	B	+	

4 管理業務に関する経費の収支状況(全期間)

(単位:円)

収入の部		支出の部	
指定管理料	2,278,634	事業費	0
利用料金収入	7,474,430	管理費	9,886,509
その他の収入	1,917,886	その他の支出	0
合計 (a)	11,670,950	合計 (b)	9,886,509
収支差額 (a)-(b)	1,784,441		

※参考

利用料金減免額	633,700
---------	---------

5 成果目標及びその実績

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間における成果目標及びその実績						
			成果目標項目	目標値	R1実績値	R2実績値	R3実績値	R4実績値	R5実績値
R1	A		施設利用者数	930人	2,654人				
R2	B	+	施設利用者数	930人		2,219人			
R3	B	+	施設利用者数	1,800人			3,003人		
R4	B	+	施設利用者数	1,600人				2,614人	
R5	B	+	施設利用者数	1,600人					3,272人
全期間におけるコメント									
<p>・全期間において、施設利用者数の目標値を上回り達成している。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響により休業する期間もあったが、他県主催試合及び合宿等の誘致やスポーツ教室の開催などにより、利用者数が2,000人を下回ることなく施設の利用促進に積極的に取り組んだと評価できる。</p>									

6 総括評価

- ・利用許可や料金收受業務、施設の維持管理及び修繕等に関する業務を適切に実施した。
- ・コロナ禍においては感染防止対策を講じつつ、安全・安心な施設運営に取り組んだ。また、緊急事態に備えるため、危機管理の徹底と定期的な実地訓練を行うなど、緊急事態の発生に備えた。
- ・新規利用者確保を目的として、近隣府県の射撃団体等への呼びかけを行うとともに、ホームページを活用した利用案内やビームライフル体験会の開催など、ライフル射撃の普及振興・利用拡大を図っている。
- ・「差別を解消し、人権が尊重される三重をつくる条例」の施行を受け、不当な差別やその他人権侵害行為が行われないよう努めるなど、県施策との整合を図った。
- ・施設の設置目的である「ライフル射撃の普及振興を図り、県民の心身の健全な発達」の達成に向け、指定期間を通じて適切に管理業務を実施していると評価できる。

- ※ 「2 管理業務の実施状況」の自己評価 :
- 「A」 → 業務計画を順調に実施し、特に優れた実績を上げている。
 - 「B」 → 業務計画を順調に実施している。
 - 「C」 → 業務計画を十分には実施できていない。
 - 「D」 → 業務計画の実施に向けて、大きな改善を要する。
- ※ 「3 施設の利用状況」
「5 成果目標及びその実績」の自己評価 :
- 「A」 → 当初の目標を達成し、特に優れた実績を上げている。
 - 「B」 → 当初の目標を達成している。
 - 「C」 → 当初の目標を十分には達成できていない。
 - 「D」 → 当初の目標を達成できず、大きな改善を要する。
- ※ 県の評価 :
- 「+」(プラス) → 指定管理者の自己評価に比べて高く評価する。
 - 「-」(マイナス) → 指定管理者の自己評価に比べて低く評価する。
 - 「 」(空白) → 指定管理者の自己評価と概ね同じ評価とする。